



岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和7年10月28日（火）岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
農産物流通課	地産地消係	宮崎 鈴木	内線 4067 直通 058-272-8418 FAX 058-278-2682

第2回地産地消ぎふ応援団交流イベントを開催します

県では、地域で生産された農畜水産物を地域で消費する「地産地消」の取組を推進しています。このたび、地産地消ぎふ応援団の取組や、地産地消のメリットを消費者の方々に知って頂くため、第2回地産地消ぎふ応援団交流イベントを下記のとおり開催します。

記

- 1 日 時：令和7年11月3日（月・祝）10：00～16：00
- 2 場 所：イオンモール土岐 1F南コート（土岐市土岐津町土岐口 1372-1）
- 3 内 容：
 - （1）地産地消運動のPR
 - ・地産地消ぎふデジタルスタンプラリーのPR（特設スタンプポイントの設置）
 - ・地産地消ぎふ応援団の取組紹介
 - （2）地産地消ぎふ応援団によるワークショップ（先着200名）
 - ・東海学院大学医療栄養学科による「各務原にんじんECOせっけん作り！」
 - （3）夏季高温に強い県有水稻品種「清流のめぐみ」のPR（県農産園芸課）
 - ・パネル展示、「清流のめぐみ」クイズ
 - （4）食育に関するPR（県東濃保健所・恵那保健所）
 - ・食育SATシステム（体験型食事教育システム）を活用した食事診断
 - （5）県政PR
 - ・農福連携、世界農業遺産に関する取組のPR

【「地産地消ぎふ応援団」について】

○概 要：

農畜水産物の生産、加工、販売及び消費に係る県民（生産者、消費者）、企業等の交流活動を促進し、地産地消活動を県民運動として展開するため、令和３年８月６日に設立

○応援団登録数：

3, 0 0 7 （R 7.9月末時点）
（内訳） ・販売業者 6 9 4
・消費者 2, 0 8 9
・生産者 1 8 4
・その他 4 0

【「地産地消ぎふデジタルスタンプラリー」について】

○概 要：

令和７年度の地産地消運動の取組みの一環として、県内の「地産地消ぎふ応援団」登録店舗への周遊を促進し、消費者に店舗等の魅力を知ってもらうため、下記によりデジタルスタンプラリーを実施

実施期間 令和７年８月２２日（金）～１２月２１日（日）
実施店舗 地産地消ぎふ応援団登録店舗１００店舗

【「清流のめぐみ」について】

○概 要：

- ・ 県農業技術センターが開発した、夏季高温に強く、台風の強風を受けても倒れにくく、食味がコシヒカリと同等に良い水稻品種。
- ・ 品種名は、岐阜県の清流で育ったおいしいお米を、清流が与えてくれた「めぐみ」として、生産者の意見を踏まえ命名し、令和４年産から販売を開始。
- ・ 米袋のデザインは、 農業高校２校（岐阜農林高等学校、大垣養老高等学校）の生徒より募集し決定。
- ・ 令和７年の栽培面積は 約３８ｈａ、栽培者は２８名。